

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命) 組織の基本方針又は使命	B 重点目標項目 今年度取り組む事項	C 設定理由・考え方 どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	D 活動(手段) 重点目標項目を実現するため行う活動や手段	E 目標の達成評価 目標の達成状況や成果の評価 (できるだけ定量的に記入)	F 目標の達成度 ※目標の達成度の区分 (「B重点目標項目」単位での評価)	G 今後の取り組み 目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
地方分権の進展により、地方自治体に自己決定・自己責任が求められている中において、市の業務の総合的な管理と職員の育成を進め、適正かつ公正で、透明性が高く、効果的な行政を進める行財政運営の基盤を確立する。	1. 人事評価の本格的実施に伴う円滑な運営	・能力・実績に基づく人事管理を推進する観点から、公正かつ客観的な人事評価制度の取り組みを進め、本格実施に伴い制度を安定的に円滑に運営していくことをめざす。	・本格実施に伴う評価結果の集約・調整や給与への反映を円滑に行う。 ・評価や面談の研修を実施する。	・業績評価の結果を基に6月と12月の勤勉手当に反映し、能力評価の結果を基に1月の昇給に反映した。 ・人事評価制度の理解を深めるため、8月に評価者研修及び2月に被評価者(監督職対象)研修を実施した。	A	
	2. 行財政改革の推進	・市が将来にわたり持続的に発展するために、行財政改革を推進する。	・行政改革実行計画(フォローアップ計画)の策定と進行管理	・5月に「行政改革実行計画フォローアップ計画」を策定し、8月と3月に本年度の具体的な取組予定と取組結果について部局別ヒアリングを実施した。	A	
	3. 開かれた市政に向けた仕組みの充実	・市政への信頼確立と市民参画の推進を図るため、一層の情報公開を進めるとともに、更なる個人情報保護意識の高揚を図るための取り組みを推進する。	・会議公開指針の適正な運用 ・個人情報保護研修会の実施	・会議公開指針に基づき、各所管にHPの掲載の確認、助言を行った。 ・出資法人等の情報公開について、平成26年度実施に向けて準備が整った。 ・「行政資料コーナー」の配架方法について、アンケート調査を実施した。 ・個人情報保護研修会を「情報セキュリティ」をテーマに実施した。	A	

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命) 組織の基本方針又は使命	B 重点目標項目 今年度取り組む事項	C 設定理由・考え方 どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	D 活動(手段) 重点目標項目を実現するため行う活動や手段	E 目標の達成評価 目標の達成状況や成果の評価 (できるだけ定量的に記入)	F 目標の達成度 ※目標の達成度の区分 (「B 重点目標項目」単位での評価)	G 今後の取り組み 目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	4. 財務会計システムの更新	・ 現行財務会計システムを新システムへ移行する。	・ 財務会計システムの更新	・ 新財務システムについて、一部(予算要求部門)をH25.10から供用開始していたが、全体構築・整備を完了した。	A	
	5. 休職復帰支援プログラムの策定	・ メンタルヘルス上の理由等により休職した職員の円滑な職場復帰を支援するため。	・ 各部局の人事担当課等の意見を集約し、プログラムを策定する。	・ 職場復帰に向けて各所属・本人・人事担当課がそれぞれ行わなければならない事項の原案を作成した。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原案作成にあたり、国や他市町村で作成されているプログラムを基にして、京田辺市の実態に即した骨子をまとめる時間が予想以上に要してしまったため、未達成となった。 ・ 次年度では骨子を基にして、各部局の人事担当課との協議や、産業医からの意見を集約し、プログラムを策定する。

※【目標の達成度の区分：A 達成できた、B 概ね達成できた、C 達成できなかった】